

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	卒業制作
科目基礎情報				
開設学科	インテリアデザイン科	コース名		開設期 後期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数 420時間
単位数	14単位	授業形態	実習	
教科書/教材	特になし			
担当教員情報				
担当教員	高城良之、水野憲司、長沼みか、山口恵美子	実務経験の有無・職種	有・高城、水野、長沼(インテリアデザイナー)、山口(インテリアコーディネーター)	
学習目的				
各自またはゼミのテーマに基づき3年間のまとめとしての作品を制作する。学生は、翌年には卒業し、実社会でデザイナーとして働いていくことになる。よって、卒業制作は、あくまで社会のニーズに基づくもの、あるいは社会の問題・課題を改善するものを、調査・考察し、具体的な企画案を提案し、企画に基づくセールスプロモーションツールやモックを制作し、広く一般に向けてプレゼンテーションすることを目的とする。				
到達目標				
デザイナーとしてキャリアをスタートさせるために必要な、調査力、考察力、企画力、プレゼンテーション力、モノを作るための技術力や表現力、そしてこれら全体を含むプロジェクトを管理(マネージメント)する力を身につけることも目標とする。この中のどれかひとつが長けているのではなく、あくまでバランス感覚に優れたデザイナーになるため、すべての工程において成果を出すよう、取り組むこと。				
教育方法等				
授業概要	これまでの実習科目の進め方とは違って、ゼミの担当教員と学生の「面談」が授業の主体となる。学生は、毎回担当教員に、卒業制作作品の進捗状況および今後の計画について報告し、それに対して教員は適宜必要なアドバイスを実施する。			
注意点	学生は各回ごとに必要な資料をアナログまたはデジタルデータで準備すること。調査、取材などの日程が授業と重複する場合には、実施前日までに担当教員の許可を得ること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する	
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する	
	相談検証	20%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する	
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	コンセプト・イメージ①	リサーチを重ね、作品の概要・テーマ・イメージに結び付けることができる		
2回	コンセプト・イメージ②	リサーチを重ね、作品の概要・テーマ・イメージに結び付けることができる		
3回	コンセプト・イメージ③	リサーチを重ね、作品の概要・テーマ・イメージに結び付けることができる		
4回	基本デザイン①	作品全体のプラン・デザインを考え表現することができる		
5回	基本デザイン②	作品全体のプラン・デザインを考え表現することができる		
6回	基本デザイン③	作品全体のプラン・デザインを考え表現することができる		
7回	実施デザイン①	エスキースを通じ細部の設計・デザインまで考え図面やスケッチで表現することができる		
8回	実施デザイン②	エスキースを通じ細部の設計・デザインまで考え図面やスケッチで表現することができる		
9回	実施デザイン③	エスキースを通じ細部の設計・デザインまで考え図面やスケッチで表現することができる		
10回	模型制作①	図面等をもとに、作品に合った縮尺・方法で工夫し模型を制作することができる		
11回	模型制作②	図面等をもとに、作品に合った縮尺・方法で工夫し模型を制作することができる		
12回	模型制作③	図面等をもとに、作品に合った縮尺・方法で工夫し模型を制作することができる		
13回	プレゼンボード制作①	これまでの内容をボードに工夫してレイアウト・表現し作品完成することができる		
14回	プレゼンボード制作②	これまでの内容をボードに工夫してレイアウト・表現し作品完成することができる		
15回	プレゼンボード制作③	これまでの内容をボードに工夫してレイアウト・表現し作品完成することができる		